



西中をより良い学校に！

生徒会役員選挙

西崎中学校
校長 宮城 義隆

十二月三日(水)、令和八年度生徒会役員選挙を実施しました。今回の選挙には会長候補に宮城海音さん(代表推薦人・屋嘉比愛純さん)、稲福航さん(代表推薦人・今村芯暖さん)、山本結愛さん(代表推薦人・大城侑生さん)が名乗りを上げました。また副会長に大野真桜さん(代表推薦人・中尾美緒さん)、上原一心さん(代表推薦人・國吉瑞央菜さん)が立候補しました。立会演説会ではすべての立候補者が西崎中をもっと素晴らしい学校にしたいという思いが溢れる演説をし、素晴らしい学校にしたいという思いが溢れる演説をし、さすをしっかりとアピールしました。また、代表推薦人は立候補者の人柄や思いの強さをしっかりとアピールしました。

全校生徒による投票の結果、新生徒会長に稲福航さん、副会長に大野真桜さん、上原一心さんが選出されました。また、今回選出されなかった生徒も生徒会執行部として共に活動してほしいと考えています。今回の立候補者及び代表推薦人の皆さん、本当にお疲れさまでした。



相手の気持ちを思いやる

「人権の日(エイズ教育)」

十二月四日(木)、全校生徒を対象に人権の日(エイズ教育)の取り組みを動画で視聴する形式で行いました。この取り組みのねらいは「エイズについて正しく理解し、差別をしない。そして、相手の気持ちになつて発言できる思いやりの心を育てる」です。生徒の皆さんは、思いやりについで学びを深めました。



地区にも響かせたハーモニー

「島尻地区音楽発表会」

十一月二十八日(金)豊見城中央公民館で開催された島尻地区音楽発表会の学級合唱の部に校内合唱で金賞を受賞した三年二組が出場しました。他の学校も学校代表ということもあり、レベルの高い歌声が響いていましたが、我が三年二組も負けず劣らず素敵なハーモニーでした。



校長の独り言(29)

「成長スパイラル」

先日の校長講話で「あなたは自分のことが好きですか？」との問いを全校生徒に投げかけてみた。実は事前アンケートを実施しており「好きである(68.1%)」「好きではない(31.9%)」という結果だったことを紹介した。さらにそのアンケートでの「夢中になって取り組んでいることがありますか？」との問いに「ある(79.6%)」「ない(20.4%)」との結果だったことも全校生徒に伝えた。

私は続けた。「自分のことを『好き』と言える人は、『何かに夢中になって取り組んでいる人』ではないだろうか？」と…

ここで詳細は避けるがそのアンケートでは「何かに夢中になって取り組んでいる人」はそうでない人に比べて「他の人のためにも行動している」「感謝の気持ちをよく伝えている」「自分のことが好きである」の数値が高かったのだ。

この結果から「自分のことをガンバル」⇒「周りから応援される」⇒「その人たちのためにガンバル」という「成長スパイラル」の中にいる人が結果的に自分のことを「好き」と感じている、と読み取ることもできるのではないだろうか。

私はスポーツやビジネスなど、様々な分野で活躍している人の多くは「成長スパイラル」の中にいて、きっと自分自身のことを好きだと感じているのではないかなと思っている。

西中生諸君よ！自分の好きなことに夢中に取り組んで、もっともっと自分のことを好きになろうではありませんか！！



すべての生徒・職員が安心・充実・挑戦している学校をめざして